

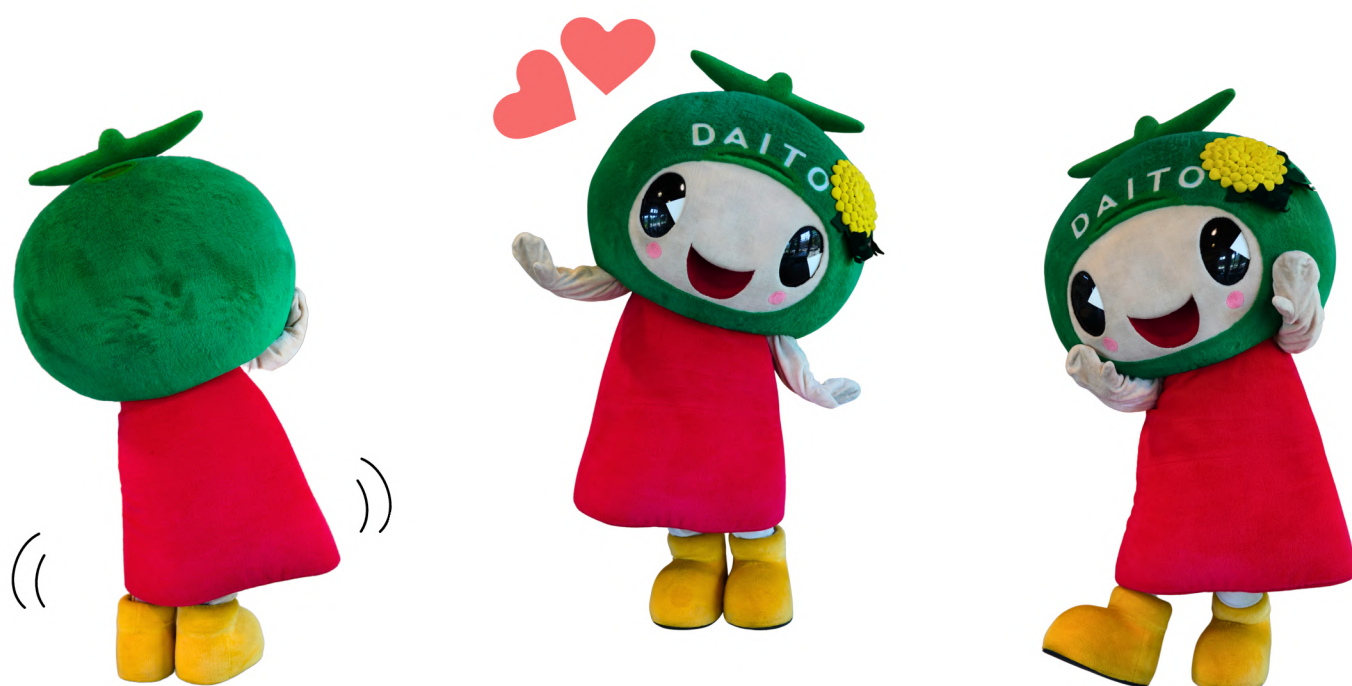
# ダイトン着ぐるみ 使用マニュアル



# も く じ

1. 着ぐるみのパーツ ..... 3
2. 着脱時、着用中の注意 ..... 4
3. 着用方法 ..... 5
4. 収納・返却方法 ..... 6
5. ダイトンプロフィール ..... 7
6. ポーズ集 ..... 8
7. その他注意事項等/問合せ先 ..... 9~10

このマニュアルを最後までよく読み、  
適切に使用してください。





# 着ぐるみのパーツ

パーツが全部揃っているか  
始めに確認してください

## 頭(顔)



幅：約90 cm  
奥行：約 70 cm  
※横幅 1m以上のスペース  
(ドア、通路、出入り口等)  
を通り抜けることが  
できます。

## 手・体・足



体は形が変わりやすい  
素材です。  
保管の際は、折り曲げたり  
しないようにお願いします。  
一度変形すると  
元には戻りません。

## 靴



中のサンダル:Mサイズ  
靴を脱いで、靴下だけの  
状態で着用します。



# 着脱時、着用中の注意



## 着脱時の注意



1. 着ぐるみを着る際は、着用補助者を必ず 1 人つけてください。  
1人で着用すると、着ぐるみの一部を引っ張る等、布地に負担がかかる為、破損しやすくなります。
2. 着脱は、関係者以外の目に触れない場所で行ってください。
3. 汚損しないように使用し、使用しないときも良好な状態で管理してください。  
特に、頭部のとがった部分と、菊の花の部分は、破損しやすいので、注意してください。
4. 中に入る方の身長は、155cm～165cm程度と設定し製作しています。それ以上あるいはそれ以下の身長の方が中に入るとバランスを損なう可能性がありますので、なるべく設定範囲内の方の着用をお願いします。

155cm



178cm



## 着用中の注意



1. 着ぐるみの着用時間は、基本的に【 15 分 ~ 20 分 】を目安にお願いします。  
演者の体力やその日の健康状態、気温などを考慮し、各自で調整してください。  
また、限界の場合の合図を事前に決めておいてください。
2. 複数回登場する場合、十分な休憩を挟んでください。
3. 着用すると視界が狭くなり動きにくくなるため、安全対策として必ず補助者を 1人以上付けてください。
4. 補助者が演者に話しかける際は「ダイトン〇〇だよ」などと話しかけ、演者の名前を呼ばないように注意してください。特に足元が見えにくくなるため、急な方向転換は避け、小さなお子様が近くに来た際には「ダイトンちいさなお友だちが右側にいるよ」など、具体的に方向を伝えてください。
5. 演者は、装着中に発声しないでください。
6. 使用中に破損した場合は、直ちに使用を中断し、返却時に報告してください。



# 着用方法

ドアや通路などの幅を確認し、移動できるスペースを確保してください

## 演者の推奨格好・注意事項



- ※長そで、長ズボン、靴下を着用ください。
- 夏季は半そで、半ズボンでも構いません。
- ※首はタオルや手ぬぐいを掛けてください。
- ※夏季は熱中症対策を各自で行ってください。  
(水分及び塩分補給、首掛け扇風機の使用、保冷剤を入れられるベストの着用など)
- ※アクセサリー類は外してください。
- ※整髪料などは使用しないでください。
- ※長い髪の毛は垂れてこないように、まとめてください。
- ※お化粧はしないでください。



### ①ズボン(足)を履く



ズボンの裾についているゴムを足裏にかけます

### ②体を着る

マジックテープとファスナーを開けて上から被ります



マジックテープとファスナーを閉めて肩紐のバックルを留めます



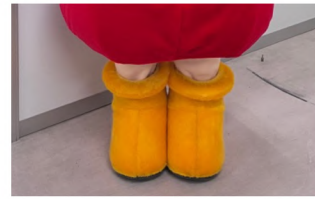
※マジックテープ、ファスナーのないタイプもあります

### ③靴を履く

中のサンダルに合わせて左右間違えないように注意



ズボンの裾は靴の中に入れて込みます



### ④手をつける

手の左右を確認します



バックルを外した状態で片手ずつ手をつける



※ベルトではなくゴムのタイプもあります。

ベルトは首のうしろから掛け、バックルを留め、ベルト紐で長さの調整をしてください



### ⑤頭(顔)を被る



補助者が頭(顔)の横を持ち、頭(顔)を被る頭をはめる部分にしっかり頭を入れてください  
⚠️ あご紐のバックルをあらかじめ留めておくと、装着後の調整がしやすいです

【頭(顔)の内部】



※肩を乗せる部分のないタイプもあります



装着後、ずれないようにあご紐を締め、下を向いたときに外れないか確認してください





# 収納・返却方法

- 使用後は消臭剤等をふり、目に触れない場所で十分に乾燥させてから返却をお願いします。
- 屋外で使用した場合は、靴底の汚れを必ず拭き取ってください。
- 破損等あれば返却時に必ず報告してください。
- 使用により破損や著しい汚損が生じた場合は、修理またはクリーニング等に要する費用を使用団体にて負担していただきます。
- 紛失や原状回復が困難な場合は、現品または相当額をもって賠償していただきます。

## 頭 (顔)



床に袋を広げ、頭(顔)を置く。  
※突起部分が下にならないように置いてください。



紐を結びます。  
運搬の際は、必ず持ち手を持ってください。

## 手 ・ 体 ・ 足



床に袋を広げ、体を置きます。



体の中に手、足を入れ、紐を結びます。  
運搬の際は、体の形が変わらないようにご注意ください

## 靴



床に袋を広げ、靴を置きます。



紐を結びます。  
運搬の際は、必ず持ち手を持ってください。



# ダイトンプロフィール



〈誕生日〉 11月3日 (年齢不詳)

〈性別〉 不明

〈血液型〉 D型

〈性格〉 いつも元気で明るい。子供から大人までいろいろな人と触れ合う事が好き。



〈好きなもの〉 笑顔が素敵な人、大東市で作られたもの、イベント

〈今の目標〉 できるだけ多くの人と出会い、触れ合うこと。

〈好きな歌〉 大東市民のうた



〈緑色の頭部〉 大東の「大」の文字が変形したもの

〈黄色い菊の花〉 11月3日の誕生花。花言葉は「高潔」

〈赤色の胴体〉 触れるとちょっとだけ幸せになれるといううわさも…?



## 着ぐるみで動く前に・・・



↑中から見るとこんな感じです。

ダイトンの視界は、両目と額と口のメッシュ部分のみです。足元は、少し下を向くと口のメッシュ部分を通して見えますがとても見にくいです。段差や、小さなお子様の近くを通るときは補助者がダイトンに声を掛けてください。



# ポーズ集

ダイトンのイメージを損なわないよう  
かわいい動きや仕草をお願いします





# その他注意事項等

## その他の注意事項

1. 運搬時は無理やり狭い場所に押し込めないようにしてください。  
特に体は形が変りやすいため、折り曲げないでください。  
一度変形すると元には戻りません。
2. 目の部分は傷がつきやすい素材のため、顔を下向きに置いたり、  
壁でこすったりして傷つける事のないように注意してください。
3. 安全確保の観点から演者及び補助者で事前に動線を確認してくだ  
さい。
4. 着ぐるみを誘導するときは、斜め前に位置し、ダイトンの手を引いて  
誘導してください。子どもが多い会場などの場合は、  
2人以上の補助員を確保し、前後に分かれて付き添い、  
子どもの突進行為は補助者が必ず止めるようにしてください。
5. 補助者はダイトンのそばを離れず、着用者から合図があった時には  
すぐに対応できる距離を保ってください。
6. いたずらされたら、ダイトンの代わりに補助者が「ダイトンが痛い  
と言ってるよ！」と注意してください。
7. 「抱っこしてほしい」などの要望は補助者が明るくお断りしてください。
8. 食べ物や汁物を持っている人には、近づかないでください。
9. 着ぐるみの使用により、使用者が被った被害または使用者が  
第三者に与えた損害その他着ぐるみの使用中に発生した事故等  
については、市は損害賠償その他の法律上の責任を一切負いません。



# その他注意事項等

## 使用上の遵守事項

- 1.着ぐるみの貸出しの承認を受けた内容のみに使用すること。
- 2.第三者に譲渡または転貸しないこと。
- 3.大東市及びダイトンのイメージを損なうような使用をしないこと。
- 4.火気及び危険物の周辺で使用しないこと。
- 5.雨天時に屋外で使用しないこと。
- 6.着ぐるみの使用により、着ぐるみを破損または汚損した場合には、使用者自らの責任と負担により修繕等を行い、原状復帰させること。
- 7.使用終了後は、使用状況について、市に報告書を提出すること。
- 8.その他、市長が付した条件に従って使用すること。

ダイトンの着ぐるみは多くの方にご利用いただく大切な備品です。長く安全に使用できるように、丁寧なお取り扱いにご協力をお願いします。



お問い合わせ先



大東市役所 観光振興課

TEL:072-870-0442

(平日9時～17時30分)